

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月4日

上場会社名 丸尾カルシウム株式会社

上場取引所 大

コード番号 4102 URL <http://www.maruo-cal.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 源吉嗣郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 岩島辰哉

TEL 078-942-2112

四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,108	12.0	65	—	85	814.7	70	—
23年3月期第1四半期	1,882	6.7	△5	—	9	△85.1	△6	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 90百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △55百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	6.30	—
23年3月期第1四半期	△0.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,558	4,866	54.6
23年3月期	8,714	4,832	53.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 4,673百万円 23年3月期 4,647百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,000	1.5	60	△17.7	50	△48.0	25	△34.8	2.23
通期	8,400	1.7	110	△49.0	110	△59.9	60	△65.1	5.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	11,710,000 株	23年3月期	11,710,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	516,180 株	23年3月期	515,988 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	11,193,941 株	23年3月期1Q	11,195,083 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 重要な後発事象	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月～6月）のわが国経済は平成23年3月11日に発生した東日本大震災を受けて急速に落ち込んだもののサプライチェーンの復旧に伴い鉱工業生産が回復に転じ、個人消費も震災後不要不急の支出を控える動きから一旦は落ち込んだものの自粛ムードが和らぐにつれ持ち直し始めております。

このような経済情勢下、当社グループにおきましては震災の直接的被害が極めて軽微であり、サプライチェーン寸断の反省から顧客の在庫手当てが進んだことから、売上高は前年同期に比べ2億26百万円（12.0%）増加し21億8百万円となりました。また損益面では懸念されていた原材料高騰が円高によりかなり緩和されたことや、ここ2年ほど設備投資を控えた結果減価償却費負担が軽減されていることに加え、前年同期には環境対策を主な狙いとした設備修繕費負担など特殊要因もあり、営業利益は65百万円（前年同期比70百万円増、前年同期は5百万円の損失）、経常利益は85百万円（前年同期比76百万円増、814.7%増）、四半期純利益は70百万円（前年同期比77百万円増、前年同期は6百万円の損失）と増収増益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ1億55百万円減少し85億58百万円となりました。これは主に売上債権が94百万円、機械装置及び運搬具が55百万円減少したことなどによるものであります。

（負債）

負債につきましては同様に1億89百万円減少し36億92百万円となりました。これは主に支払時期にあたる賞与引当金が70百万円、未払法人税等が96百万円減少したことなどによるものであります。

（純資産）

純資産につきましては前連結会計年度末に比べ34百万円増加し48億66百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の53.3%から54.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結会計期間以降の国内経済は震災関連の復興需要も政策の遅れから影響予測が立たず、また原発問題に起因する電力不足は全国に広がり多くの産業に悪影響が予想される上、新興国の経済発展に支えられてきた輸出も欧米経済不安による円高のため厳しい状態にあります。

当社グループにとりましても懸念材料山積の中で連結経営成績に関する定性的情報で述べました通り、震災の反省から顧客先での在庫積み増しによる売上増加を主因として第1四半期連結累計期間は順調な滑り出しとなりましたが、第2四半期連結会計期間以降はその勢いは衰えるを見ざるを得ず、加えて期初電力不足要因は加味していなかったことも踏まえて、売上高は期初見込みを修正せず、損益の一部のみ上方修正とします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	957,973	971,188
受取手形及び売掛金	3,250,887	3,156,653
商品及び製品	258,057	250,888
仕掛品	85,559	75,849
原材料及び貯蔵品	193,979	196,759
その他	177,461	134,200
貸倒引当金	△4,747	△4,318
流動資産合計	4,919,171	4,781,221
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	939,961	930,064
機械装置及び運搬具（純額）	977,551	922,216
土地及び鉱山用土地	562,033	562,033
建設仮勘定	34,151	65,633
その他（純額）	55,637	49,071
有形固定資産合計	2,569,335	2,529,019
無形固定資産		
投資その他の資産	45,754	45,165
投資有価証券	650,064	667,967
投資不動産（純額）	293,153	292,508
その他	246,119	251,897
貸倒引当金	△8,783	△8,783
投資その他の資産合計	1,180,553	1,203,590
固定資産合計	3,795,642	3,777,775
資産合計	8,714,813	8,558,996
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,525,067	1,524,452
短期借入金	249,600	271,388
未払法人税等	101,277	4,762
賞与引当金	137,800	67,700
役員賞与引当金	6,660	—
その他	407,890	438,739
流動負債合計	2,428,296	2,307,043
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	185,753	156,692
退職給付引当金	502,147	494,579
役員退職慰労引当金	187,250	—
資産除去債務	4,510	4,510
その他	74,223	229,476
固定負債合計	1,453,884	1,385,258
負債合計	3,882,181	3,692,301

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年 3月31日)	当第1 四半期連結会計期間 (平成23年 6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	871,500	871,500
資本剰余金	435,622	435,622
利益剰余金	3,260,527	3,275,055
自己株式	△82,934	△82,961
株主資本合計	4,484,716	4,499,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	196,911	204,218
為替換算調整勘定	△34,096	△29,809
その他の包括利益累計額合計	162,814	174,409
少数株主持分	185,101	193,067
純資産合計	4,832,632	4,866,694
負債純資産合計	8,714,813	8,558,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,882,252	2,108,524
売上原価	1,476,057	1,631,144
売上総利益	406,194	477,380
販売費及び一般管理費	411,590	411,913
営業利益又は営業損失(△)	△5,395	65,467
営業外収益		
受取利息	525	572
受取配当金	8,186	8,228
不動産賃貸料	17,572	15,275
その他	8,810	11,052
営業外収益合計	35,094	35,129
営業外費用		
支払利息	3,658	2,494
デリバティブ評価損	13,391	10,159
その他	3,250	1,978
営業外費用合計	20,300	14,632
経常利益	9,398	85,964
特別利益		
固定資産売却益	—	405
投資有価証券売却益	67	—
その他	—	13
特別利益合計	67	418
特別損失		
固定資産処分損	6,853	4
投資有価証券評価損	709	—
役員退職慰労金	—	233
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,510	—
特別損失合計	12,072	237
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,607	86,144
法人税、住民税及び事業税	1,727	7,543
法人税等調整額	736	1,979
法人税等合計	2,464	9,522
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,071	76,621
少数株主利益	1,707	6,123
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,779	70,498

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△5,071	76,621
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,276	7,306
為替換算調整勘定	2,190	6,129
その他の包括利益合計	△50,086	13,436
四半期包括利益	△55,157	90,058
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△57,621	82,092
少数株主に係る四半期包括利益	2,463	7,966

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

当第1四半期連結会計期間
(自 平成23年4月1日
至 平成23年6月30日)

(新株予約権の付与)

第1回新株予約権

平成23年6月29日開催の定時株主総会の決議に基づき、平成23年8月4日開催の取締役会において、会社法第238条第1項及び第2項並びに第240条第1項の規定に基づき、当社の取締役及び監査役に対して株式報酬型ストックオプションとして新株予約権を付与することを決議いたしました。

- | | |
|----------------|--------------------------|
| ①新株予約権の数 | 121個 |
| ②目的となる株式の種類及び数 | 普通株式 121,000株 |
| ③行使時の払込金額 | 1円 |
| ④行使期間 | 平成23年8月27日から平成53年8月26日まで |
| ⑤付与対象者 | 当社取締役9名及び監査役4名 |